

大河原地区大規模雨水処理施設整備事業計画（郡山市）

（様式1）

項目	内容・施策等
選定理由	大河原地区は、加工組立型産業等150社以上が立地する郡山中央工業団地の中央部に位置しており、地域経済の基盤となる地区である。平成29年10月の台風第21号時には地区内が広く浸水したほか、局地的大雨時や台風等の長雨時の河川水位上昇時に浸水被害がたびたび発生していることから、早急に浸水対策を講じる必要がある。
整備目標	<p>① 本計画における対象降雨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本計画における対象降雨：50mm/hr ・目標とする理由：公共下水道事業計画における計画降雨 ・ハード整備による整備水準の目標：50mm/hr（1/10確率降雨） <p>②目標設定</p> <p>i)生命の保護の観点：当該排水区には高度地下空間利用地区（地下街・地下鉄駅構内等）や高齢者・障害者等要配慮者関連施設が存在しないことから対象外。</p> <p>ii)都市機能の確保の観点：交通の支障となる道路冠水を軽減する。</p> <p>iii)個人財産の保護の観点：工場の操業停止となるような床上浸水を軽減する。</p> <p>iv)その他：特になし</p>

項目	内容・施策等		
内水ハザードマップ策定状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 有（令和2年4月策定（改定）済み） ・ 策定予定 		
主な事業内容	公助	ハード対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ ポンプゲートの整備 排水能力 360m³/分（φ1200mm 180m³/分×2基） ※取得可能な用地内で設置可能な規模のものであり、50mm/hr（1/10 確率降雨）の雨量に対応するものではない。 ・ 樋門の改築 □2,600×2,700mm×2連
		下水道管理者以外	

年度計画（百万円）

名称	令和5年度	令和6年度	令和7年度	計
石塚ポンプゲート・樋門	1,317.1	781.1	235.4	2333.6
計	1,317.1	781.1	235.4	2,333.6

項目	内容・施策等
整備効果	<p><事業評価の内容></p> <p>浸水被害の軽減便益：16,632百万円が削減される。</p> <p>B/C：4.4</p> <p>経済的内部収益率：21%</p>
放流先河川との調整状況	<p>ポンプゲートおよび樋門の整備にあたり、放流先河川管理者との計画協議を実施済みである。</p>
その他	<p>大河原地区内では、事業間連携下水道事業により、局地的大雨による浸水被害を軽減するための雨水貯留施設（石塚貯留管）を整備している。本事業により、長雨等で河川水位が上昇した場合でも排水することが可能となり、地区の浸水安全度を高めることができる。</p>



1:10,000

石塚ポンプゲート(φ1200-180m³/分×2基)
石塚樋門(2,600×2,700×2連)
(本事業により整備)

大河原排水区


石塚貯留管

152号雨水幹線

133号雨水幹線

P

凡例

-  計画対象区域界
-  緊急輸送道路
-  施工済雨水管渠
-  他事業で整備予定施設
-  浸水実績 (H10~R2)
-  H23台風15号浸水範囲
-  H29台風21号浸水範囲

